MASPRO

CATV・VU・BS・CS 直列ユニット 壁面埋込・シールド型

取扱説明書

DIGITAL デジタル放送対応

WALL OUTLETS

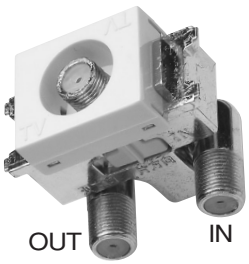
伝送周波数帯域　10～2655MHz

- **DSK10-FSW** IN，OUT端子可動型（1端子型 中継用）
- **DSKT-FSW** IN端子可動型（1端子型 テレビ端子）
- **DSK8R-FSW** IN端子可動型（1端子型 端末用ダミー付）
- **2DSK15-FSW** IN，OUT端子可動型（2端子型 中継用）
- **2DSKT-FSW** IN端子可動型（2端子型 テレビ端子）
- **2DSKR-FSW** IN端子可動型（2端子型 端末用ダミー付）

□**DSK**□**-FSW-B**は，
個別のパッケージを無くした
20個入梱包になっています。

全端子電流カット型

上り帯域カットフィルタースイッチ付



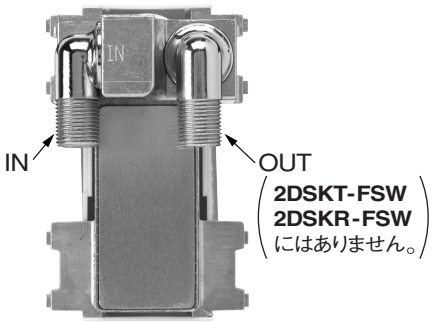
DSK10-FSW
（中継用）

DSKT-FSW
（テレビ端子）
DSK8R-FSW
（端末用ダミー付）

2DSK15-FSW
（中継用）
2DSKT-FSW
（テレビ端子）
2DSKR-FSW
（端末用ダミー付）

背面

2DSK15-FSW

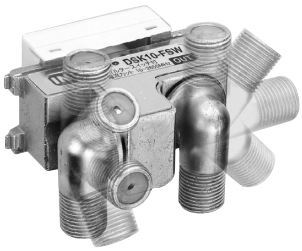


2DSKT-FSW
2DSKR-FSW
にはありません。

優れた性能と機能

IN，OUT端子可動型（特許出願中）

IN，OUT端子の向きを180°以上変えることができますから，スイッチボックス内のケーブルの多様な引き込み状況に対応できます。また，ケーブルが短くなったときにも，端子の向きを変えることにより最短距離で接続できますから，施設の改修工事が容易です。



上り帯域をカット可能

上り帯域（10～55MHz）カットフィルターによって，双方向で使用しない直列ユニットからの上り帯域の雑音を，TV端子ごとに抑えることができます。またケーブルモデムを接続する端子だけ上り帯域カットフィルタースイッチの操作で簡単に双方向化して使用できます。

優れた電磁波妨害（EMI）遮へい効果

マスプロ独自の端子可動部の接触構造と圧入構造のフタにより，シールド効果に優れていますから，強電界地域の高層マンションなど，飛込み電波による妨害対策に最適です。

DIGITAL デジタル放送対応　各種デジタル放送を，より高画質で見るために，妨害電波の影響を受けにくい，高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している，信頼のマークです。

だ・か・ら eco　無鉛はんだの採用，カドミウム・水銀などの不使用により，RoHS 指令に対応。

MASter of PROduction 生産の覇者

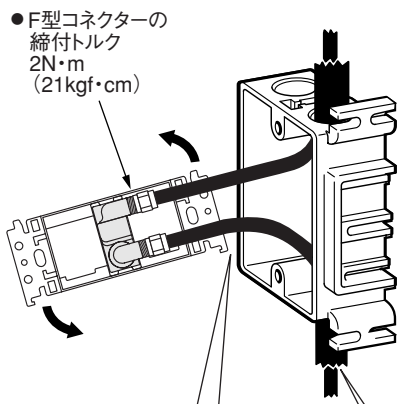
取付方法

中継用の直列ユニットは，IN・OUTを間違えないように接続してください。

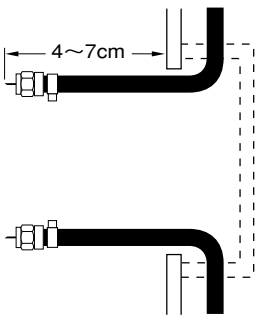
1端子型

DSK10-FSW
DSKT-FSW（OUT端子はありません）
DSK8R-FSW（OUT端子はありません）

①ケーブルの接続



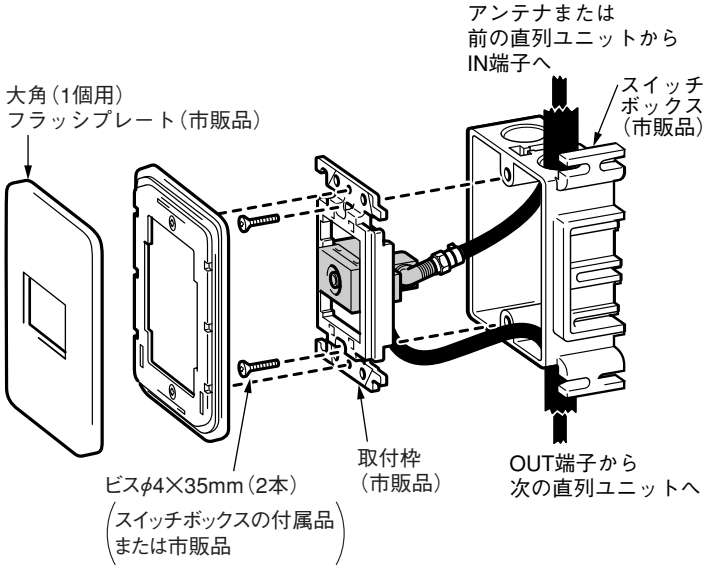
75Ωケーブル引き出し寸法



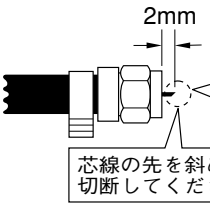
ご注意

75Ωケーブルの引き出し口付近で，75Ωケーブルをケーブルステップルなどで止めないでください。ケーブルが自由に動かないと，直列ユニットが取付けられなくなることがあります。

②スイッチボックスへの取付け



F型コネクターの芯線の長さについて

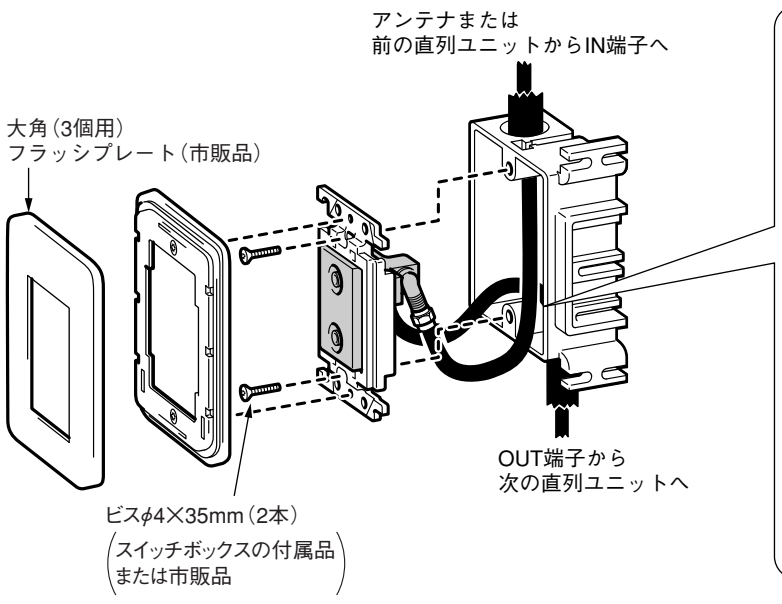


芯線が長すぎると，コネクターが破損して，機器が故障します。
芯線の長さは，必ず2mmにしてください。

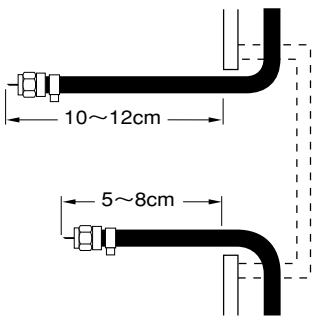
2端子型

ケーブルの引き出し口の「**ご注意**」および「**F型コネクターの芯線の長さについて**」は，上記「**1端子型**」をご覧ください。

2DSK15-FSW
2DSKT-FSW（OUT端子はありません）
2DSKR-FSW（OUT端子はありません）



75Ωケーブル引き出し寸法



- IN端子およびOUT端子を，下向きにして取付けるときの寸法です。
- ユニットを上下反転して取付ける場合，引き出し寸法は，上側（5～8cm），下側（10～12cm）になります。

上り帯域カットフィルタースイッチ

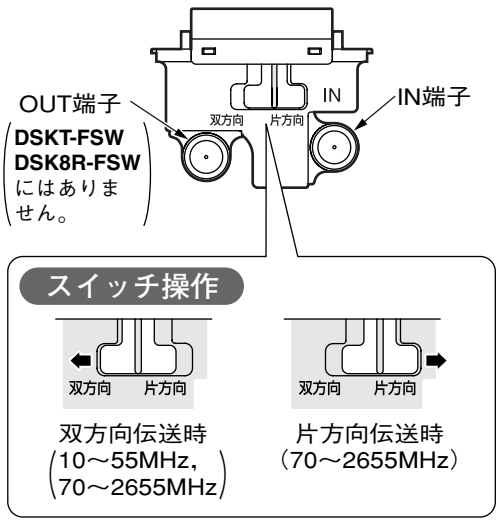
- 双方向伝送のシステムで使用する場合，上り帯域カットフィルタースイッチを「双方向」にしてください。
- 出荷時は，「片方向」にセットしてあります。

双方向	CATVインターネットを利用するとき
片方向	CATV受信のとき

ご注意

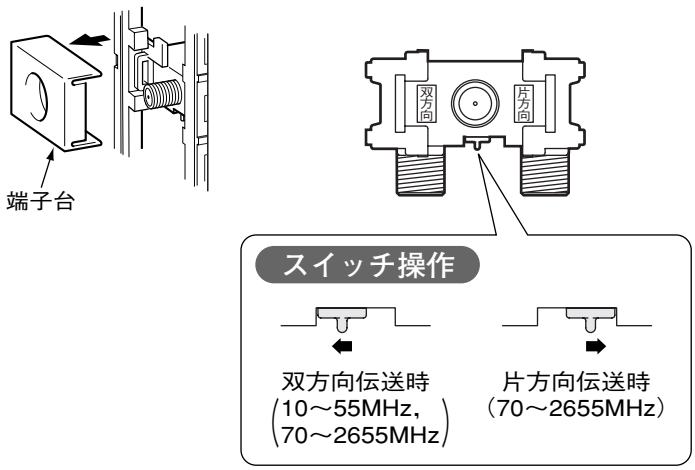
スイッチは，選択する方向へ，止まるまでスライドさせて，確実に切換えてください。確実に切換えないと正常に作動しないことがあります。

1端子型



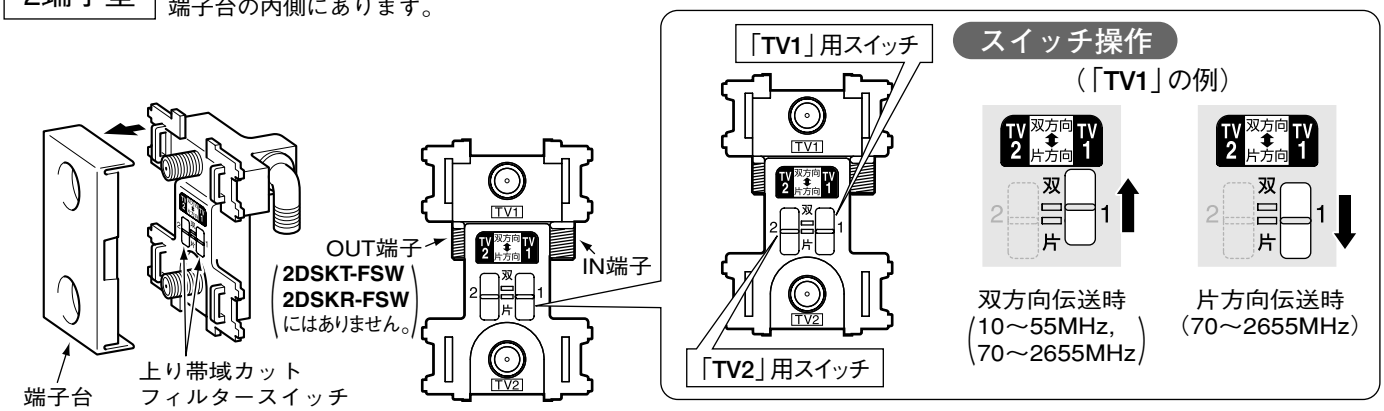
設置後に切換えるとき

フラッシプレート，端子台を取外してスイッチを切換えます。



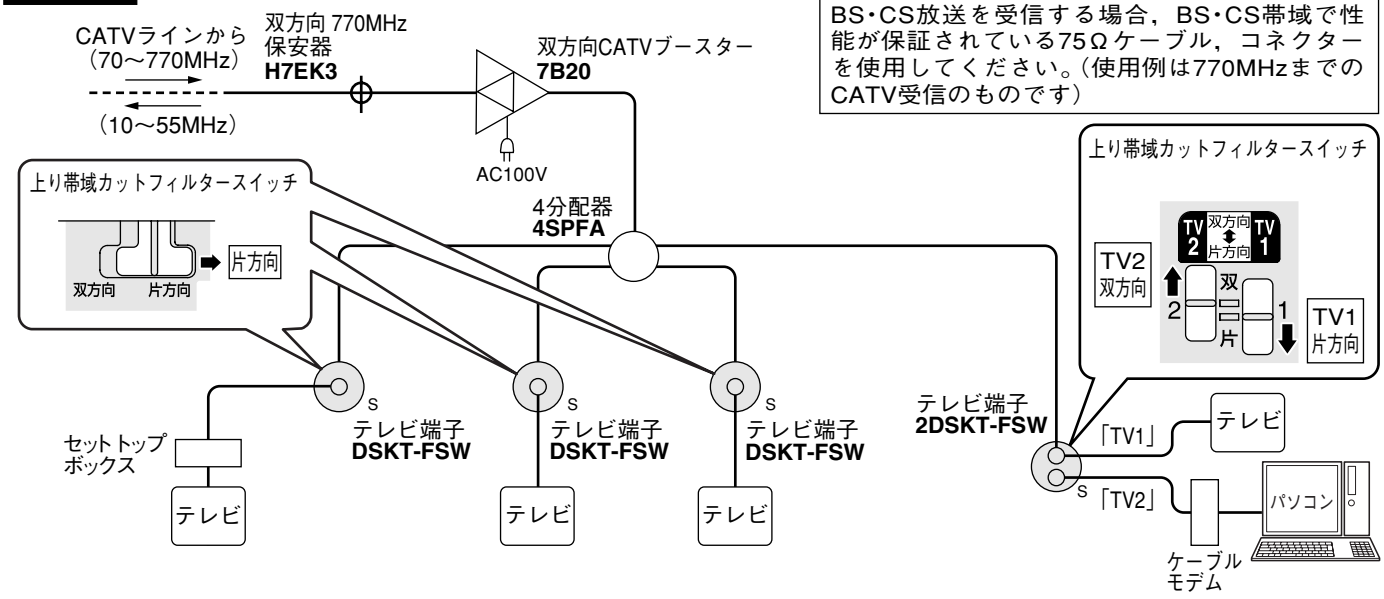
2端子型

上り帯域カットフィルタースイッチは，端子台の内側にあります。



使用例

BS・CS放送を受信する場合，BS・CS帯域で性能が保証されている75Ωケーブル，コネクターを使用してください。(使用例は770MHzまでのCATV受信のものです)



規格表 Specifications

MASPRO

用途 Type		Model	伝送周波数帯域 (MHz) Frequency Range	挿入損失 (dB以下) Insertion Loss		結合量 (dB以下) Tap Value		逆結合阻止量 (dB以上) Isolation Tap-to-Out	端子間阻止量 (dB以上) Isolation Tap-to-Tap	阻止帯域減衰量 (dB以上) Out-of-Band Rejection	VSWR (以下) Voltage Standing Wave Ratio	シンボル Symbol
				片方向 One-Way	双方向 Two-Way	片方向 One-Way	双方向 Two-Way					
1端子型 1-port	中継用 Tap-off	DSK10-FSW	10～ 55	1.5		—	11	20	—	40	2 ※1	S
			70～ 770			12				—	2	
			770～1336	2		12.5	11.5					
			1336～2150	3.5		14.5	14	18			2.5	
			2150～2655	4		16	16	15				
	テレビ端子 Terminal	DSKT-FSW	10～ 55	—	1	—		—	—	40	2 ※1	S
			70～1336	2						—	2	
			1336～2150	2.8	2						2.5	
			2150～2655	3.5	3							
	端末用ダミー付 Tap-off with Terminator	DSK8R-FSW	10～ 55	—		—	9	—	—	40	2 ※1	SR
			70～ 90			11				—	2	
			90～ 770			10						
			770～1336			11	10					
			1336～2150			12	11				2.5	
			2150～2655			13	12					
2端子型 2-port	中継用 Tap-off	2DSK15-FSW	10～ 55	1.5		—	15	20	13	40	2 ※1	S
			70～ 90			17			20	—	2	
			90～ 450			16						
			450～ 770			17	16					
			770～1032	2		18	17		18			
			1032～1336	2.5				18			2.5	
			1336～2150	3.5		20	20					
			2150～2655	4.5		21	21	15	15			
	テレビ端子 Terminal	2DSKT-FSW	10～ 55	—	5 ※2	—		—	13	40	2 ※1	S
			70～ 90	7 ※2					20	—	2	
			90～ 450	6 ※2								
			450～ 770		6 ※2							
			770～1032						18			
			1032～1336	6.5 ※2	7 ※2							
			1336～2150	8 ※2							2.5	
			2150～2655	9 ※2	8 ※2				15			
	端末用ダミー付 Tap-off with Terminator	2DSKR-FSW	10～ 55	—		—	13	—	13	40	2 ※1	SR
			70～ 770			15			20	—	2	
			770～1336			16	15		18			
			1336～2150			17	16				2.5	
			2150～2655			18	17		15			

※1　上り帯域カットフィルタースイッチを「双方向」に切換えたときの値です。
※2　分配損失の値です。

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
保証します。

ご注意

すべて電流通過仕様ではありません。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

地デジをすべての人に届けたい
マスプロ電工

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
技術相談　TEL名古屋(052)805-3366
受付時間　9～12時，13～17時
(土・日・祝日，当社休業日を除く)
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

九州沖縄(シ)	(092) 551-1711	岡　山	(086) 252-5800	豊　橋	(0532) 33-1500
福　岡(支)	(092) 551-1711	松　山	(089) 973-5656	静　岡	(054) 283-2220
沖　縄	(098) 854-2768	高　知	(088) 882-0991	松　本	(0263) 57-4625
鹿児島	(099) 812-1200	高　松	(087) 865-3666	福　井	(0776) 23-8153
宮　崎	(0985) 25-3877	近　畿(シ)	(06) 6632-1144	金　沢	(076) 249-5301
熊　本	(096) 381-7626	大　阪(支)	(06) 6635-2222	関　東(シ)	(03) 3499-5632
長　崎	(095) 864-6001	姫　路	(079) 234-6669	関　東(工)	(03) 3499-5631
北九州	(093) 941-4026	神　戸	(078) 231-6111	東　京(支)	(03) 3409-5505
中国四国(シ)	(082) 230-2359	京　都	(075) 646-3800	新　潟	(025) 287-3155
広　島(支)	(082) 230-2351	東海北陸(シ)	(052) 802-2233	横　浜	(045) 784-1422
下　関	(083) 255-1130	名古屋(支)	(052) 802-2233	八王子	(042) 637-1699
松　江	(0852) 21-5341	津	(059) 234-0261	千　葉	(043) 232-5335
		岐　阜	(058) 275-0805	さいたま	(048) 663-8000
				前　橋	(027) 263-3767
				水　戸	(029) 248-3870
				宇都宮	(028) 636-1210
				東北北海道(シ)	(022) 786-5064
				仙　台(支)	(022) 786-5060
				郡　山	(024) 952-0095
				盛　岡	(019) 641-1500
				秋　田	(018) 862-7523
				青　森	(017) 742-4227
				札　幌	(011) 782-0711
				釧　路	(0154) 23-8466
				旭　川	(0166) 25-3111

(シ)：システム営業グループ
(工)：工事グループ

MAY, 2009

MASter of PROduction
生産の覇者

2K56-268
KW(B)-95-5268-3C